

平成30年4月作成

高知県 公立学校事務研究会

グランドデザイン



はじめに

高知県公立学校事務研究会（以下県事研という）のグランドデザインは、県事研の目的や目標、使命、研究中期計画等を示すことで、県内各支部の研究の指針となり、かつ学校事務職員の果たすべき役割について学校事務職員の意識化と、他職への共通理解を図ることができるよう作成しました。

II 目標

学校事務の将来像を示す

時代に対応した学校事務を創造していきます

学校事務の質の向上を図る

学校力向上のために学校事務を高質化していきます

学校事務職員のあるべき姿を示す

学校事務職員像を継承し創造していきます

学校事務職員のキャリア形成を行う

学校事務職員の職能成長を促進していきます

「公教育に寄与する」という目的のもと、上の四つの目標を設定し、目標達成に向けて研究、活動をしています。

研究中期計画に沿って、本部・支部・各共同実施組織や各共同実施体制が連携し、計画、実施していきます。

学校事務職員も高知家の家族の一員！！

高知県では「高知県はひとつの大家族やき」をキャッチフレーズとし、県全体を「家」と見立てています。

私たち学校事務職員もその家族の一員として、学校事務職員同士が連携し、高知県の全ての子どもたちを支え育てていきます。

I 目的

会員相互の連携のもとに学校事務の研究を深め、学校事務職員の資質の向上を図り、公教育に寄与する

予測困難な将来を担う子どもたちの教育を支える基盤となる学校事務をつかさどる職員として、その役割を果たすことができるよう、研究活動を行っていきます。そして質の高い教育を実現するために、これまでの研究を継承しつつ、県内すべての学校の学校事務に責任を持ち公教育に貢献していきます。

III 学校事務職員の使命

学校教育目標達成のため、専門性と能力を最大限に発揮し、教職員と協働し、地域と連携して学校経営に積極的に参画する

学校事務職員は、学校組織における総務・財務等に通じる唯一の専門職員として、校長を学校経営面から補佐するとともに、学校運営に主体的にかかわっていきます。



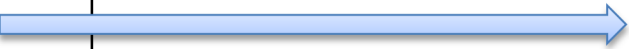
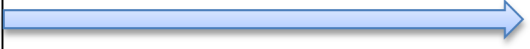
高知県公立学校事務研究会 研究中期計画（H29～H31）

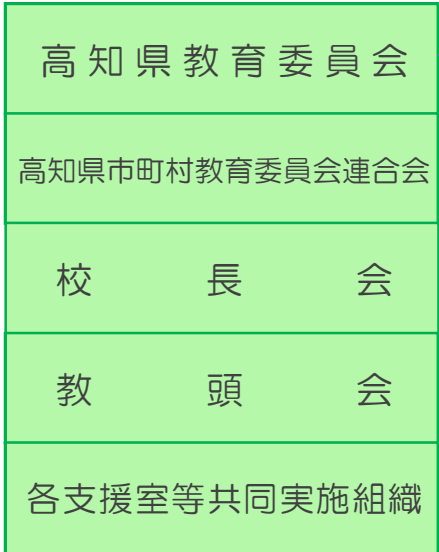
◎目的 『子どもたちの豊かな学びを保障するため、学校事務の協力支援体制を充実するとともに、学校事務職員として公教育に貢献する』

◎研究中期計画の目標 『チーム学校における学校事務職員の役割を明確にする』

【キーワード】

- ①学校経営への参画
外的マネジメントの実施・学校運営事務の整理
- ②学校事務職員の育成
育成体制の構築
- ③業務改善

| | | H29 | H30 | H31 |
|--------------------|-----------|---|---|---|
| 研究年度目標 | | 学校事務職員の新たな役割を学ぶ | 学校事務職員の新たな役割を検討する | 学校事務職員の新たな役割を提案する |
| 年間研究内容概要 | 学校経営への参画 | <ul style="list-style-type: none"> ○学校運営事務について学ぶ ○外的マネジメントを考える <p>春季研修会・県大会で学習する 冬季研修会で確認する</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○新たな標準的職務を考える ・各関係機関との協議を進める | <ul style="list-style-type: none"> ○新たな標準的職務を提案する ○校務分掌への位置づけを考える |
| | 学校事務職員の育成 | <ul style="list-style-type: none"> ○育成の内容・方法について考える ・関係機関と連携して研修体系を考える ・育成のしくみや体制を考える ・育成の役割や内容の改善を行う |  | <ul style="list-style-type: none"> ○育成の内容・方法について提案する |
| | 業務改善 | <ul style="list-style-type: none"> ○各支部、市町村共同実施組織の取組に学ぶ アンケートの実施、取組の集約 チームで取り組む業務の集約・開発 | <ul style="list-style-type: none"> ○業務改善について情報収集し発信・共有する |  |
| 研究大会 | | 第49回高知県公立学校事務研究大会(佐川大会) | 第22回四国地区公立小中学校事務研究大会(徳島大会) 兼 第50回高知県公立学校事務研究大会 | 第51回高知県公立学校事務研究大会 |
| 各支部研究会 | | ○各支部研究会で行き組む | ○各支部研究会で行き組む | ○各支部研究会で行き組む |
| 各共同実施組織 各共同実施体制 | | ○共同実施組織・体制の新たな役割を学ぶ | ○共同実施組織・体制の新たな役割を考える | ○共同実施組織・体制の新たな役割を提案する |



高知県公立学校事務研究会

(目的)
本会は、会員相互の連携のもとに学校事務の研究を深め、学校事務職員の資質の向上を図り、公教育に寄与することを目的とする。

全国公立小中学校事務職員研究会

(目的)
本会は会員相互の連携のもとに、学校事務の研究・事務職員制度の確立を推進し、会員の資質向上を図り、もって学校教育および教育行政の推進に寄与することを目的とする。

(目的を達成するための事業)

- 1 学校事務および事務職員制度に関する研究
- 2 会員の資質向上に関する事項
- 3 研究大会および各種研究・研修事業
- 4 本会と目的を同じくする他団体との連絡提携に関する事項
- 5 その他本会の目的達成のために必要な事業

総 会

<議決内容>

- 1 会則の改正
- 2 事業計画の審議
- 3 予算の審議及び決算の承認
- 4 役員の選出及び承認
- 5 その他重要事項

四国地区公立小・中学校事務職員研究会

(目的)
本会は加盟各県団体の連絡を密にして学校事務の研究と学校事務職員の資質の向上をはかり、学校教育の振興に寄与することを目的とする。

(目的達成のために必要な事業)

- 1 学校事務の研究に関する事業
- 2 情報交換に関する事業
- 3 全国公立小中学校事務職員研究会の四国地区に関する事業
- 4 その他本会の目的達成に必要な事業

幹 事 会

総会につく議決機関

研修会・研究会

- ・ 春季研修会 (毎年6月に開催)
- ・ 冬季研修会 (毎年1月に開催)
- ・ 県大会 (毎年開催)
- ・ 自前研修 (必要に応じて開催)

本 部

(事業)

- 1 学校事務の質の向上に関する事業
- 2 事務職員の資質の向上に関する事業
- 3 その他本会の目的達成に必要な事業

幹 事

(幹事会)

会長より提出された議案、会則に基づく規約規定の作成及び各支部から提起された事案について所属支部の意志に基づき審議決定し、幹事会の決定を速やかに所属支部に伝達するとともに、臨時的に執行機関の事務を補助する。

四国大会 (四県もちまわりで2年に1回開催)

各支部研究会

- ・ 安芸支部
- ・ 香長支部
- ・ 高知支部
- ・ 高吾支部
- ・ 幡多支部

企 画 委 員 会

(企画委員会)
企画委員会は各部からの事業計画等を審議検討すること及び総会・幹事会において委任された事項を行う。

財 務 部

- ・ 充実した研究活動を実現するための予算編成
- ・ 会員の理解が得られる適正な予算執行

総 務 部

- ・ 役員会、研修会、研究大会等の運営
- ・ 研究会全体の連絡調整
- ・ 広報活動
- ・ 研究会全体のスケジュール管理
- ・ 情報管理 (事務職員名簿、沿革史、役員会記録等)

研 修 部

- ・ 研究中期計画に基づいた研修の企画
- ・ ニーズに沿ったタイムリーな研修の企画
- ・ 関係機関と連携した研修の企画
- ・ 会員同士がにつながる研修の企画

調 査 研 究 部

- ・ 研究中期計画の目標達成にむけた研究
- ・ 調査関係(全事研調査、課題に対応する調査)
- ・ データ収集
- ・ 全国の情勢等の情報提供
- ・ 共同実施組織等との連携